

# 地盤改良工法

## CDM工法

### 概要

本工法は、土木建築分野において軟弱地盤の大深度化、構造物の大型化等に対処するための工法で、安価で耐震性に強く、無公害、省資源を特徴としています。

### 陸上施工 <CDM工法>

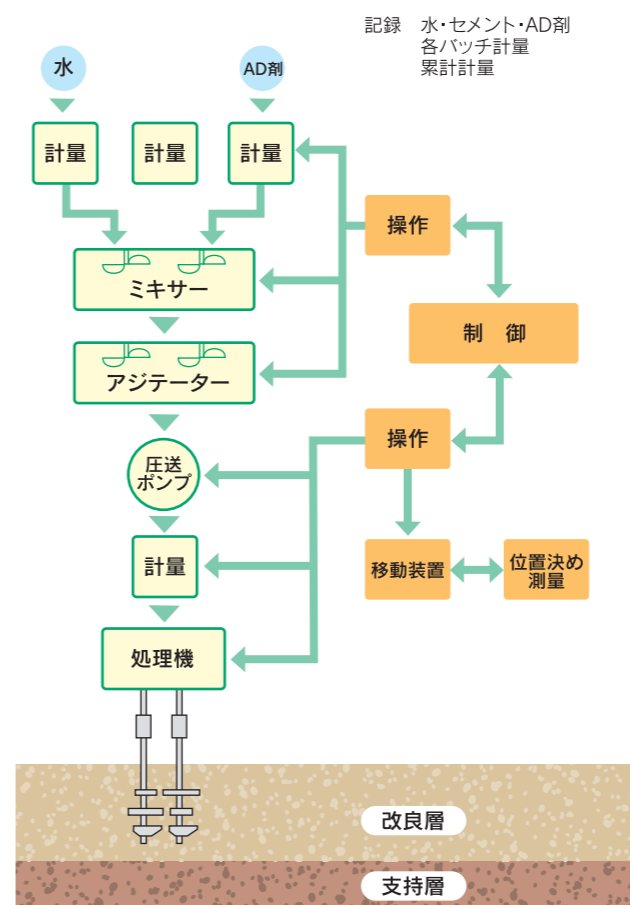
- CDM工法とは、スラリー化したセメント系硬化材を軟弱地盤に注入し、軟弱地盤とともに攪拌混合し、化学的に固化する機械攪拌式の深層混合処理工法です。
- CDM工法の施工は、スラリープラント制御機器、施工管理機器等の集中コントロールシステムなど、研究会にて統一されたシステム管理計器を備えた陸上施工機械を用いて行なわれます。

### 特長

- 工期の短縮
- 経済性の向上
- 工法選定の充実



### フローチャート



### 改良形状

形状	改良面積	杭式改良	ブロック式改良
φ1200×2軸mm  ラップ長200mm	2.17m <sup>2</sup> /set		
φ1000×2軸mm  ラップ長200mm	1.50m <sup>2</sup> /set		

### 施工順序

